

意見書

岩城地域協議会

事項	日本海洋上花火大会の開催について
----	------------------

意見内容

岩城地域協議会では昨年度から「岩城地域の観光振興について」協議をしております。当地域では、天鷲郷や道の駅「岩城」島式漁港公園一帯を中心とした観光振興を重点施策として展開されて来ましたが、施設の老朽化や日沿道開通等環境の変化に加えて今春には秋田厚生年金休暇センターの閉館や天鷲遊園の一部閉鎖等により地域の活力が失われることの懸念から観光振興策について検討が必要と考えたものであります。

こうした状況のなかで市内の花火大会について市観光協会において来年以降のあり方の検討が進められているとのことから岩城地域市民は地域の観光振興に大きな役割を果たして来た日本海洋上花火大会が他に統合されるのではないかと危惧しております。

本花火大会は今年で24回を数えましたが、これは市当局や市観光協会を始め多くの皆様のご支援はもとより、当地域においても地元企業や各町内会が協賛しながら「オラが花火」との思いと誇りを胸に継続開催に努力して来たものであります。

昨年より会場を島式漁港公園海岸に移し、島式漁港から打上げる花火は日本海の洋上と海面に映え、観覧される皆様からも高い評価を得ていると自負しております。

また、会場は国道7号に面し、JR岩城みなと駅に近接しているほか日沿道の岩城ICや松ヶ崎亀田ICにも近く交通アクセス面で恵まれていることから県内各地から多くの観光客が訪れています。

このように本花火大会は道の駅「岩城」、道川漁港などの観光施設との連携により地域活性化に大きく寄与することが期待されます。

来年以降の開催については社会情勢や市の財政状況等を考慮すると一本化も止むを得ないものと考えられますが、花火大会の一本化に当っては島式漁港公園海岸での開催について特段のご支援を賜りたくお願いいたします。